

報道発表資料

平成26年2月21日
福島県土木部港湾課

重要港湾小名浜港・相馬港海上出入貨物量 【平成25年（1～12月）速報値】

【概要】

- 小名浜港・相馬港の取扱貨物量の合計は、23,380,176トンで、平成24年(23,424,969トン)と比べ44,793トン(▲1.9%)減少しました。
- このうち、小名浜港・相馬港のコンテナ取扱貨物量^{※1}は、13,394TEUで、平成24年(7,994TEU)と比べ5,400TEU^{※2}(+67.6%)増加しました。

※1 コンテナ取扱貨物量は、実入りで空コンテナは含みません。

※2 TEUは、コンテナ本数を20フィートコンテナに換算した場合の単位です。

【全体貨物量】

- 小名浜港は、17,441,424トンで平成24年(17,884,205トン)と比べ442,781トン(▲2.5%)減少しました。

<主な減少要因>

燃料需要の推移により、発電所向け石炭の取扱量が増加し、重油、原油の取扱量が減少したため。

- 相馬港は、5,938,752トンで平成24年(5,540,764トン)と比べ397,988トン(+7.2%)増加しました。

<主な増加要因>

発電所向け石炭及び公共事業向け砂利、砂の取扱量が増加したため。

◎主要取扱貨物

港名	順位	貨物種類	25年貨物量(トン)	24年貨物量(トン)	増減比
小名浜	1	石炭	8,629,870	6,193,067	39.3%
	2	重油	1,969,635	3,805,969	▲48.2%
	3	原油	1,286,093	2,561,262	▲49.8%
相馬港	1	石炭	4,853,048	4,798,724	1.1%
	2	砂利・砂	489,466	210,924	132.1%
	3	セメント	155,774	113,666	37.0%

◎過去10年の取扱貨物量（過去10年）

「別表1」のとおり。

【小名浜港コンテナ取扱貨物量】

- 小名浜港のコンテナ取扱貨物量は、13,386TEUで平成24年(7,926TEU)と比べ5,460TEU(+68.9%)増加しました。
- 輸移出は、2,911TEUで平成24年(2,486TEU)と比べ425TEU(+17.1%)増加しました。
- 輸移入は、10,475TEUで平成24年(5,440TEU)と比べ5,035TEU(+92.6%)増加しました。

＜主な増加要因＞

製材、木製品などの住宅関連貨物の輸入が増加したため。

◎主要取扱貨物

輸出入	順位	中分類	25年貨物量(TEU)	24年貨物量(TEU)	増減比
輸移出	1	合成樹脂等	908	370	145.4%
	2	ゴム製品	828	1,164	▲28.9%
	3	輸送用容器	297	128	132.0%
輸移入	1	製材	3,650	2,964	23.1%
	2	木製品	1,944	13	14853.8%
	3	非金属鉱物	1,485	541	174.5%

◎取扱貨物量の推移(過去10年)

「別表2」のとおり

【相馬港コンテナ取扱貨物量】

- 相馬港のコンテナ取扱貨物量は、8TEUで、平成24年(68TEU)と比べ60TEU(▲88.2%)減少しました。
- 移出は8TEUで平成24年(68TEU)と比べ60TEU(▲88.2%)減少しました。
- 移入は平成24年と同様にありませんでした。

＜主な減少要因＞

利用荷主が物流経路を変更したため。

◎取扱貨物量の推移(相馬港コンテナ航路は平成21年航路開設)

「別表3」のとおり。

【問い合わせ先】

福島県土木部港湾課：宗像主幹（電話024-521-7498 内線3622）

小名浜港：福島県小名浜港湾建設事務所 片寄主幹兼次長（電話0246-53-7156）

相馬港：福島県相馬港湾建設事務所 中山次長兼総務課長（電話0244-36-5021）

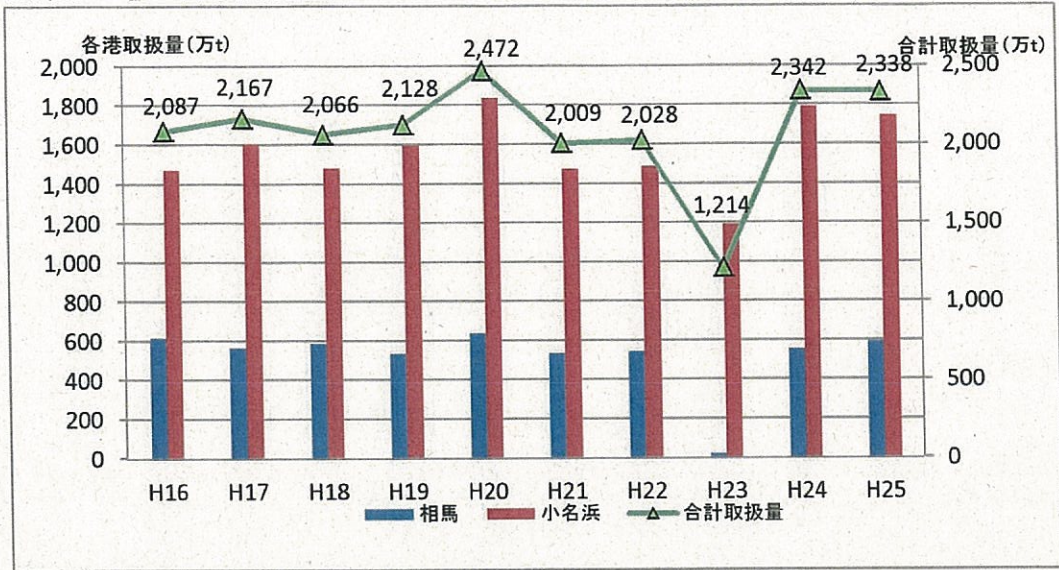
■ 県のホームページで、復旧・復興情報をご覧になれます。

福島県 公共土木施設 復旧

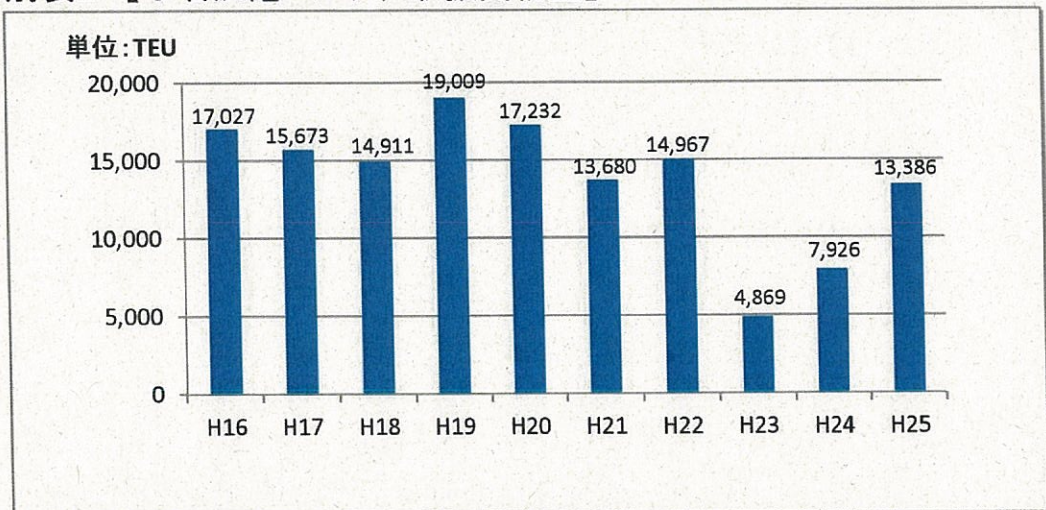
検索 ?

過去10年間福島県港湾取扱貨物量の推移

◎別表1 【全体貨物量】



◎別表2 【小名浜港コンテナ取扱貨物量】



◎別表3 【相馬港コンテナ取扱貨物量】

